

生誕
200年
記念

女性作曲家シリーズ

よろこそ、クララ・シューマン の世界へ

考えてみると、音楽史ってちょっと不思議だと思いませんか？
たとえば文学史には東西共に女性の名前が必ず載るのに、音楽室に並ぶ肖像画や、教科書に登場する作曲家はおじさんばかり。でも、実はいたのです！
存命当時は高く評価され活躍していた女性作曲家たちが…。

プログラム

- | | |
|-------------|---|
| クララ・シューマン | ウィーンの思い出 op.9
スケルツォ op.10
3つのロマンス op.21 |
| シューベルト=リスト | 魔王 |
| ショパン | 練習曲 op.10, No.12 |
| クララ・シューマン | 歌曲《ワルツ》
《どうして他の人に
訊ねようとするの?》
《ローレライ》 |
| ブラームス | 6つの小品 op.118より |
| ローベルト・シューマン | ピアノソナタ 第3番
へ短調 op.14 |

出演: 宮崎 貴子 (ピアノ)

歌曲共演: 古田 昌子 (メゾソプラノ)

2019年12月15日 日

14:00 開演 (13:30 開場)

バロックザール
Barocksaal

京都 青山音楽記念館

全席自由 一般 ¥3,000 学生 ¥2,000

* 未就学児の入場はご遠慮ください



ピアノ音楽誌月刊「ショパン」にて『聴いてみませんか？弾いてみませんか？女性作曲家作品あれこれ』連載中のピアニストが、彼女たちの音楽を実際にお届け！今回の主役は、今年生誕200年を迎えるクララ・シューマン。クララは幼い頃から父親の英才教育を受け、天才ピアニストとしてヨーロッパ中に名を馳せますが、夫シューマンとの出会いにより激動の人生を歩みます。結婚に猛反対した父親との決別、シューマンへの愛と自らのキャリア…常に様々な葛藤を抱え困難を乗り越えながら、19世紀を代表するピアニストとして君臨し続けた彼女は、作曲家でもあり、多くの作品を残しました。クララの珠玉の作品はもちろんのこと、彼女が好んで世に紹介した作曲家の作品も交えて波瀾に満ちた彼女の人生を辿り、当時の音楽事情をリアルにご紹介いたします。

チケット取り扱い

青山音楽記念館 075-393-0011 受付 9:30~18:00(月・火 休館)

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 162-460)

* セブンイレブン、ファミリーマートでも購入可

ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード: 57637)

Kollege M(コラーゲ エム) Tel&Fax 048-477-3087

E-mail fp-contact@takakomiyazaki.com